

## 仙台トラストシティ計画地仮囲い 「ウインターイルミネーション 2008-2009」を実施

森トラストでは、2010年の完成にむけて建設工事が進む新規プロジェクト「仙台トラストシティ」の計画地において、現場仮囲いを利用した冬季限定イルミネーションを実施しています。

当プロジェクトにおいては、開発コンセプトを発信し、地域の方々と情報を共有していくために、着工時（2008年1月16日）より現場仮囲いへの壁面装飾を行ってきました。今回は、メインストリートである東二番丁通りに面して約160mに渡りLED照明を設置すると共に、当壁面装飾の特徴である8つのコルトンボックス（内照式看板）を「LIGHT OF FOREST」をコンセプトにしたデザインへと更新しました。

このイルミネーションが冬本番を迎えた街の表情に彩りを添え、地域の方々にとって心温まる光となることを願っています。



■所在地：宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1他（地番）

■イルミネーション実施期間：2008年12月12日～2009年2月14日（予定）



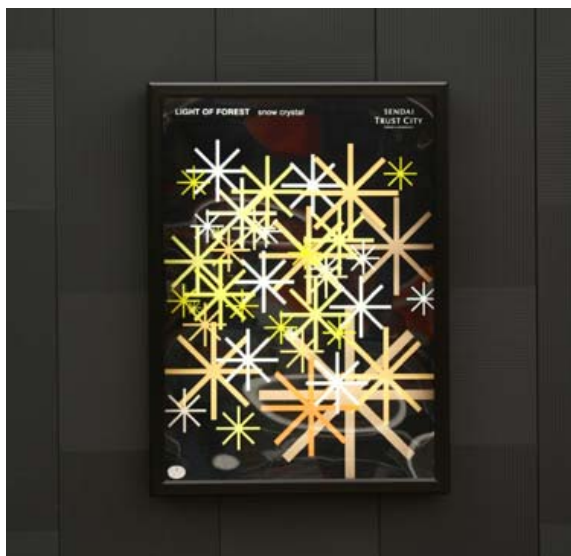
東二番丁通り全景

■ コルトンボックスのコンセプト

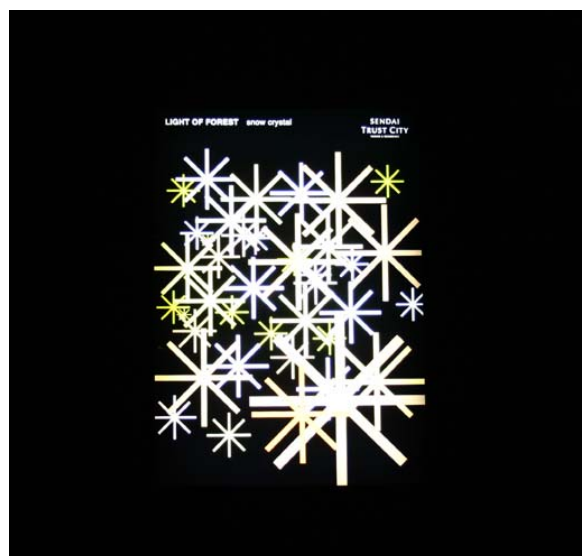
「LIGHT OF FOREST」

冬の澄んだ空気と光は、山に、湖に、樹木に、さまざまなオブジェを創り上げます。  
この美しい自然の風景を大切にしたい。

「LIGHT OF FOREST—森の光」は、北の大地と光が織りなす8つのシーンで、そんな想いを表現しています。



Snow crystal (昼景)



Snow crystal (夜景)

※コルトングラフィックデザイン：株式会社 イー・ファースト